

辞めてほしくない社員ほど 辞めてしまう…

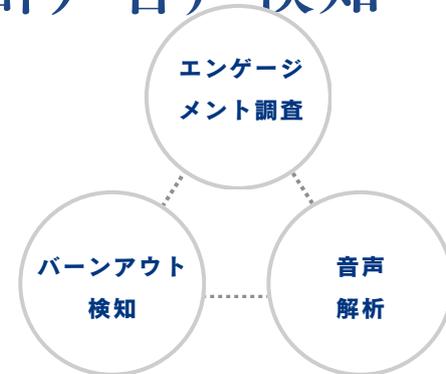
バーンアウト（燃え尽き症候群）音声検知

バーンアウトは燃え尽き症候群とも呼ばれ、仕事に対して過度のエネルギーを投じたことで疲弊し、仕事への意欲や自信、興味・関心を失くした状態を指します。

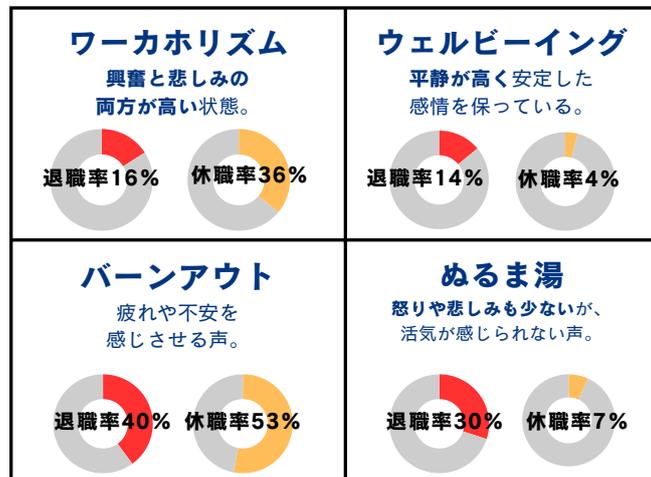
せっかく採用した新卒が1年も経たずにやめてしまう…
トップパーフォーマーがノウハウや顧客を持って辞めてしまう…

せっかく育てた人材がライバル企業へ転職してしまう…

音声解析を活用して、バーンアウトのリスクを特定します。スマートフォンを利用することで、誰でも、いつでも調査が可能です。



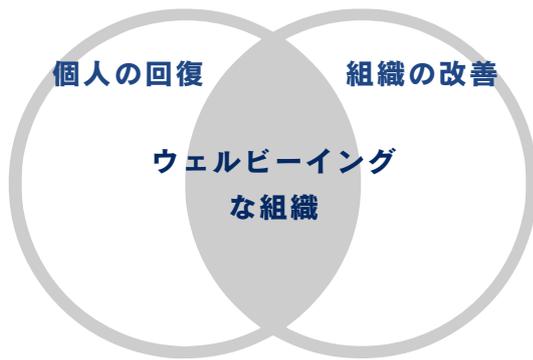
高い↑
ワークエンゲージメント
↓低い



高い← 心身の消耗度 →低い



「燃え尽き」からの再生へ、組織とともに



仕事に追われ、気づけば心が限界に――。

個人の回復だけでなく、組織全体のウェルビーイングを高めることが、これからの時代に求められています。音声バーンアウト検知サービスを活用し、燃え尽き症候群と診断された方への研修と、その方が所属する組織の改善コンサルティングを提供します。

再生プログラム

個人の回復

- **研修：「グッドアンセスターリーダーシップ」**
未来の世代に良い影響を残すリーダーシップとは何か？
「なぜ働くのか」「成長とは何か」といった問いを投げかけ、個々の価値観を明確にします。
- **1 on 1セッション**
従業員の心を整え、回復へ導きます。

組織の改善

組織コンサルティング：ウェルビーイングカンパニーへの変革

バーンアウトは個人の問題ではなく、組織のあり方そのものが問われる時代へ。

中長期的なサポートを通じ、これからの時代に必要な「組織の風土づくり」を支援します。

＜コンサルティング内容例＞

エンゲージメント調査 – 組織の現状をデータで可視化

対話型ワークショップ – 心理的安全性の高い職場づくり

制度・文化のアップデート – 従業員の持続可能な働き方を設計

期待効果

従業員のモチベーション回復・定着率向上

バーンアウトを未然に防ぐ組織づくり

エンゲージメントが高く、生産性の向上する職場へ

講師

松本 紹圭 CEO & Co-Founder

産業僧 / Ancestorist

株式会社Interbeing 代表取締役

世界経済フォーラム（ダボス会議）Young Global Leaders。日本政策投資銀行（DBJ）共創アドバイザーボード。

武蔵野大学客員教授。未来の住職塾代表。東京大学哲学科卒、インド商科大学院（ISB）MBA。著書『お坊さんが教えるところが整う掃除の本』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）は世界17ヶ国語以上で翻訳出版。翻訳書に『グッド・アンセスターわたしたちは「よき祖先」になれるか』（あすなる書房）。

noteマガジン「松本紹圭の方丈庵」発行。ポッドキャスト「Temple Morning Radio」は平日朝6時に配信中。

Forbes JAPAN（フォブスジャパン）2023年6月号で、「いま注目すべき「世界を救う希望」100人」に選出。

